

一般質問、委員会の審査から

迷走する丸山市政に強い危機感！ 未来を切り開く施策を提唱する

納田 さおり(無所属)

第4次行財政改革

質問 行革無くして持続可能な自治体経営は不可能だ。しかし、平成26年度の事業で行革と呼べるものはほとんどない。また、多額の財政負担が生じる建築基準行政導入は本当に必要か。

答弁 平成26年度予算には3次行革の取組が発現している。建築基準行政導入は20万人都市として避けて通れない。

市最大の行革、二庁舎統合
質問 年間約1億2千500万円のコストがかかる二庁舎体制を解消する事は最大の行革だ。位置も含め、市民合意を積極的に得るべき。

答弁 意見交換会・意見募

政策なき丸山市政は市民不在 新庁舎建設が今重要な課題か！

桐山 ひとみ(無所属)

庁舎統合問題について

質問 市民の関心事の中で、一番低い。庁舎建設に70億円かかり、私の中でも優先順位が一番低い事業であり、2庁舎のままでいいと思っ

答弁 本年度は、庁舎統合に対し現時点における市の基本的な考え方を取りまとめた庁舎統合方針の素案ま

委員会の審査から

議案や皆様から提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、第1回定例会における各委員会での主な審査内容についてお知らせします。

企画総務委員会

「庁舎整備基金条例」
【市からの説明】
庁舎の統合整備は地方債を最大限活用することを想定しているが、なお相当程度の一般財源が必要である。また、耐用年数の迫る現庁舎に対応するため早期に資金面での準備が必要であることを新たに基金条例を制定する。

【主な質疑等】
問 基金設置と庁舎統合方針決定は一体であるべきだ。
答 市民との意見交換を経る中で、合意形成の進め方や庁舎統合後の庁舎利用に関する利便性の確保、サービス提供体制に市民の主な関心があると考えている。これらを示すことで庁舎の統合は可能であると判断し、統合に向けて事業に着手することとした。

問 今後の庁舎統合に向けた流れは。
答 平成26年度に統合方針を決定後、基本構想の検討に着手し、より具体化させた基本計画の検討、それに基づく基本設計、実施設計に入り、建設工事等となる。概ね10年というのが順調なスケジュール感である。

【結果】 賛成多数で可決

文教厚生委員会

「市立学校設置条例を改正する条例」
【市からの説明】
泉小学校を廃校し、住吉小学校に統合することに伴い、条例から泉小学校の項を削る。条例改正の施行日を平成27年4月1日とするものである。

【主な質疑等】
問 この時期に条例を上程する必要はあるのか。
答 統合関連事業を平成26



泉小学校(泉町3丁目)

特に住吉小、泉小、保谷小及び本町小の4校で小規模化が進むことが予想された。適正規模・適正配置の検討で小規模校が並んでいることが課題で、市内全体の児童数の平均等を勘案しながら4校を3校にする形で、通学距離やクラス数等さまざまなシミュレーションを行った結果、最終的に泉小を統廃合対象とする結論を出した。

問 今回の学校の設置条例は本当に重い議案である。学校選択制による泉小の児童数減少に、早期に対応できなかつたのか。
答 合併直後に、泉小の西側の地域を中心に、距離が近い谷戸第二小を希望する声が多くあった。また、他の校区でも、校区外を希望する声が非常に多数寄せられ、指定校変更の特例制度を設け、一定程度希望に対応してきた。

問 合同遠足や社会科見学の内容は。
答 調整を行っており、合同遠足、社会科見学は、両校の同じ学年同士で行くことが基本になると思う。

【結果】 賛成多数で可決

建設環境委員会

「中小企業事業資金融資あっせん条例の一部を改正する条例」
【市からの説明】
事業経営に厳しさの続く市内中小企業者を支援するため、通常の中小企業事業資金融資あっせん制度に加え、時限措置として平成21年11月から実施している中小企業特別対策運転資金融資あっせん制度をさらに1年延長し、平成26年度も実施するもの。

【結果】 賛成全員で可決

なお、本制度は、融資限度額を500万円、償還期間を5年以内、利子及び保証料は全額助成するもので、延長前の制度と変わりはない。

【主な質疑等】
問 市内の中小企業に絞った形で、担当課が把握している現状は。
答 昨年の1月から9月までの集計で、西東京市内では7件の倒産件数が出ていた。これは前年に比べると減少傾向にある。ただ、やはり市内の事業者の声を直接聞く中では、まだまだ景気回復の実感といったものが感じられないという声は多数聞いている。

【結果】 賛成全員で可決



お詫びと訂正

前号(第59号)平成25年2月15日(発行)の記事に一部誤りがありました。次のおり訂正するとともに、お詫び申し上げます。
6面 委員会の審査から(最下段)

【結果】 賛成全員で可決

建設環境委員会

【結果】 賛成全員で可決



統合の検討が進められている市役所田無庁舎(左) 保谷庁舎(右)